

別子校区まちづくり懇談会 開催結果報告書

開催日時 平成29年7月25日(火) 19:00~20:30
場所 別子山公民館
司会・進行 和田連合自治会長
参加者数 男 48人 女 9人 合計 57人



1. 市の重点事業に関する質問

質疑応答(要約)

(大成自治会) 地域間交流人口について

別子山地域にも民謡があるが、徳島県では各種大会が開催されている。新居浜市においても市大会、県大会等への参加を推進することで、芸能文化を全面に押し出した交流人口の増加を図っていただきたい。

2. 過去の地域課題

課題名(別子山市民グラウンドについて)

質疑応答(要約)

(大成自治会)

今年度、寄宿舎建設に伴い、成のグラウンドでの運動会開催が検討されていると聞いているが、今後の運動公園のあり方について、どのように考えているか。

(教育長)

今年度の運動会については、成のグラウンドで行いたいので、完璧な整地はできないが、何らかの手当てをすることになっている。長期的には、どのような利活用をするのか

検討し、方向性を決めて整備を行いたい。

課題名（ 筏津山荘の改築計画について ）

質疑応答（要約）

（大成自治会）

連合自治会から地域でのアンケート結果の取りまとめを新居浜市へ渡しているが、その後の経過はどのようになっているか。

（経済部長）

アンケート結果については、約9割の方が何らかの施設の建設を望んでいる。これまで、宿泊機能を有した施設の建設は難しいと説明してきたが、東平地区にある研修施設「銅山の里自然の家」の廃止も検討されているので、宿泊研修施設の代替としての位置付けも考えていく必要がある。

今年度、「新居浜市観光振興計画」を策定する予定としており、各観光施設がもつ基本機能や現状の取り組みなどを整理するため、ヒアリング等を実施している。

旧別子観光センター跡地の利活用については、こうした取り組みの中で、検討することとしており、別子校区連合自治会へのヒアリングも8月中旬以降に予定しているので、忌憚のないご意見をいただければと考えている。

今年度中には、旧別子観光センター跡地に整備する施設の基本機能について決定することとしており、その検討にあたっては、別子山地区からのアンケートや連合自治会のヒアリング結果を参考にしながら、旧別子観光センター跡地利用計画（案）の策定に取り組む。

3. 校区課題

課題名（ 県道の路面段差解消及び側溝改良の要望について ）

質疑応答（要約）

（中部自治会）

県道6号線別子山瀬場開拓橋を起点に富美野への道中、車両が離合する場所（450m 地点及び500m 地点）があるが、アスファルト路面と土の面に段差・傾斜があり、スリップ等で転落事故をおこしそうなため、解消工事をお願いしたい。

また、約700m 地点のL型側溝が浅いため、大雨時に転石・落葉・小枝等が道路に散乱し通行に支障があるため、上流30m（鋭角カーブ）からU型側溝に変更を要望します。

また、840m 地点の川の横、滝の所から大雨の時に鉄砲水が県道に押し出され転石・落葉・小枝等と一緒に流れているため、安全な運転ができない状態になります。擁壁を高くするなど鉄砲水の誘導をお願いしたい。

また、1200m 地点では、側溝が堆積物で満杯のため、機能しておらず、台風等大雨による道路崩壊等を心配している。安全な通行に支障があるので、早急な対応をお願いした

い。以上、申し上げたが、L型側溝改修以外の要望について、早速対応いただき有難うございました。なお、一部側溝に堆積物が残っているのと、水の流れについて再検討していただきたい。

(建設部長)

県道の要望ということで、道路を管理している東予地方局道路課にお伺いした。

既に完了しているものもあると思うが、450m地点及び500m地点の車両が離合する場所については、全て民地であるため、今後、碎石の追加投入以上の整備は県では出来ないことをご理解願いたい。

また、約700m地点のL型側溝からU型側溝への改修については、今年度に流末の状況を踏まえた検討を行う予定としている。

なお、1200m地点の側溝の件は、改めて地方局と協議をしたいと考えている。

(中部自治会)

その他、石が落ちてきそうな箇所があるので、対応してもらいたい。

(建設部長)

地方局に報告し、検討していただけるよう働きかける。

課題名 (蔭地テレビ共同受信施設のケーブル改修について)

質疑応答 (要約)

(大成自治会)

蔭地地区の施設は、瓜生野から約4kmケーブルを引張っている。落雷事故が多く老朽化も著しいため、NHKに幹線としてケーブルを張るよう依頼したが、まったく受け入れてくれない。ケーブルの改修には、工事費が1千万円かかると聞いているが、数少ない世帯では負担は困難である。市の費用負担や補助ができないものか。

(企画部長)

今般、NHKが同軸ケーブルから雷に強い光ケーブルへの大規模改修を行うと伺っている。保土野地区のケーブルが同軸から光に改修された場合、蔭地地区においても変換等が必要となる。市としてもNHKに確認したが、補助制度等はないとのことであった。

また、市の方でも、自主共聴施設の維持管理については、市内統一的に自己管理をお願いしている。何らかの方法はないか、NHKアイテックに相談をしていただいたらと考えている。

(大成自治会)

12世帯ほどしかなく、その半数は後期高齢者であり、光ケーブルに改修となれば単価も上がり、莫大な費用負担が懸念される。何か良い方法はないか検討をお願いしたい。

4. その他

- ・公民館の可能性について

(東部自治会)

先日、西予市の企業組合を訪れた際、高齢者の方が熱心に活動されていた。別子山においても、高齢者の方が何かやりたいと考えた際、公民館の支援ができないものか。

(教育長)

公民館の方向というのは、生涯学習といったものから拠点施設に代わってきていると考える。公民館は、社会教育法という法律の適用をうけ、営業活動はできないことになっている。その縛りを解き、地域活性化の拠点施設に位置付けるというのも一つの選択肢であると考えている。地域の皆さんで十分議論していただき、公民館の新しい利用の仕方について検討していければと思う。

・公民館の音響について

(大成自治会)

民謡大会等を開催したいが、老朽化が著しく、接触不良等で使えない。6本くらいのマイクを使えるよう検討してほしい。

(教育長)

チューナーとマイクについては、業者にも確認してもらい、対応している。